

一般質問



さとう けんじゅ
佐藤 建樹
議員

○「鑄物歴史公園(仮称)」の整備と関連工事の見通しについて

質問 県道上川端・北鷯ノ木線の用地の及川家は、仙台藩お抱え鑄物師及川重右工門宅地であり、江戸時代安政2年に坂本流大筒を鑄造し、数多くの門弟を育成した鑄物業の中興の祖の1人です。

旧田茂山村原風景の屋敷林、古木が保持された地域史、近世の鑄物歴史、文化史を後世に語り継ぐ鑄物歴史公園整備が必要と考えます。

完成時には、鑄物景観材の使用による情報発信、屋外シヨール



エゾエノキ
(鑄物歴史公園シンボルとして移植)

ムとして地場産業活性化に寄与すると思いますが伺います。

市長 この用地については主要地方道一関・北上線の羽田工区において、その利用方法について地元羽田振興会及び町内会から地区民憩いの場として整備要望があり、地権者から無償貸与での申し出があり、市としてもそのご好意に応えるべく回答しました。

市としては、鑄物師跡地であることから地区の皆様方と共に、よりよい憩いの場として活用する所存でございます。

歴史公園標示板設置は県が工事すると回答を得ています。

県の道路改良工事の最終年度は、平成22年度であり、具体的には工事の推移を見ながら検討することになります。良好な環境に向けて地元の皆様方の全面的なご協力

をお願いします。

既存市道との接続箇所整備についても地元と対応します。



おの けいじ
小野 重
議員

○農業振興策について
○転作の取組について
○一般廃棄物最終処分場建設にともなう環境整備について

質問 奥州市の農業生産高は241億円で、1戸当たり所得は73万円と県内20位となっております。奥州市には米・リンゴ・ピーマン・りんどう・前沢牛と誇れる農畜産物があります。

原産地、原油・資材の高騰、担い手不足、経済の低迷などで農業は大ピンチであります。農業振興をどう図るか伺います。

市長 集落営農の推進と担い手の育成、農業生産基盤の整備と充実、農畜産物の生産拡大と流通販売対策、環境保全型農業の推進、活力ある農村の形成、この5つの柱で積極的に推進してまいります。

質問 水田転作率は35%にもおよび需給バランス、価格を維持するため断腸の思いで取り組んでいます。ある区で370名、87haの転作未達があり他市に肩代わりしてもらい830万円の支払いをした。



前沢いきいきスポーツランドパークゴルフ場

そのお金は、産地作り交付金が目的外使用されたこととなります。転作を達成し公平性の保てるような指導をすべきと思います。このことを伺います。

市長 水田協の総会を経て、認定方針作成者間調整をしたものです。今後、生産農家が不利な扱いとならないよう取り組んでまいります。

質問 前沢区に廃棄物処理場が建設されます。環境保全、取付道路、汚水処理等について万全を期して頂きたいと思えます。特に地域協議会から要望のあるパークゴルフ場建設予定地への残土搬入についての考え方を伺います。